

<b>学校教育目標</b>		<b>知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成</b>	
<b>目指す学校像(ビジョン)</b>			
○基礎学力の定着を図るとともに、自ら学び、自ら考える力を育成する学校			
○美しいものや自然に感動する心、生命を大切に作る心や他人を思いやる心など豊かな心を育成する学校			
○たくましく生きるための健康と体力を育成する学校			
○課題や問題の解決や夢の実現を目指して意欲的に取り組んでいく態度を育成するとともに、地域社会や国際社会に貢献できる資質や能力を高める学校			

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策・取組	評価指標・評価基準							
				中間		年間		努力指標		中間	
学力の向上	学習意欲の向上と基礎学力の定着を図る(授業に対する生徒の満足度85%以上)	①授業改善(3年目) 教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合を増やす。	・小テストや定期テストの結果の分析 ○学力向上を図るための指導の手立ての具体化 ・基礎の反復練習 ・グループ学習の充実 ・思考を促す発問・指示等の工夫 等 ○具体的な手立てを観点とした校内授業交流の実施	4	3	4	授業改善が図られたと実感することができた教員の割合が90%以上	4	-	4	教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が90%以上
				3		3	授業改善が図られたと実感することができた教員の割合が80~89%	3		教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が80~89%	
				2		2	授業改善が図られたと実感することができた教員の割合が70~79%	2		教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が70~79%	
				1		1	授業改善が図られたと実感することができた教員の割合が70%未満	1		教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が70%未満	
		②家庭学習習慣の定着 家庭学習を週5日以上行っている生徒の割合を増やす。	○生活ノートによる家庭学習時間の確認及び家庭学習に取り組ませるための具体的な手だての実施 ・家庭学習課題の計画的な提示 ○生徒が提出物を提出するための具体的な手だての実施 ・提出物を完成させるための支援	4	3	4	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が90%以上	4	1	4	家庭学習を週5日以上行っている生徒の割合が90%以上
				3		3	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が80~89%	3		家庭学習を週5日以上行っている生徒の割合が80~89%	
				2		2	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が70~79%	2		家庭学習を週5日以上行っている生徒の割合が70~79%	
				1		1	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が70%未満	1		家庭学習を週5日以上行っている生徒の割合が70%未満	
豊かな人間性の育成	豊かな心を育む教育を推進する(学校生活に対する生徒の満足度95%以上)	③「あいさつ」の質の向上 相手が心地よく感じるあいさつを実践する生徒の割合を増やす。	○執行部、生徒ボランティア係、及び教員によるあいさつ運動の実施(火、木曜日) ○教職員による積極的なあいさつの励行	4	4	4	あいさつを励行した教職員の割合が90%以上	4	4	4	相手の方を見て大きな声であいさつすることができる生徒の割合が80%以上
				3		3	あいさつを励行した教職員の割合が80~89%	3		相手の方を見て大きな声であいさつすることができる生徒の割合が70~79%	
				2		2	あいさつを励行した教職員の割合が70~79%	2		相手の方を見て大きな声であいさつすることができる生徒の割合が60~69%	
				1		1	あいさつを励行した教職員の割合が70%未満	1		相手の方を見て大きな声であいさつすることができる生徒の割合が60%未満	
		④ルールやマナーをわきまえた生徒の育成(継続) 「生徒のマナーが良くない」との外部からの連絡件数を減らす。	○登・下校時における指導の実施 ○全校集会等、各種集会におけるルール、マナーの指導の実施	4	3	4	年間を通して主体的に下校指導に参加した教員の割合が90%以上	4	3	4	「生徒のマナーが良くない」といった外部からの連絡が月平均0件
				3		3	年間を通して主体的に下校指導に参加した教員の割合が80~89%	3		「生徒のマナーが良くない」といった外部からの連絡が月平均1~2件	
				2		2	年間を通して主体的に下校指導に参加した教員の割合が70~79%	2		「生徒のマナーが良くない」といった外部からの連絡が月平均3~4件	
				1		1	年間を通して主体的に下校指導に参加した教員の割合が70%未満	1		「生徒のマナーが良くない」といった外部からの連絡が月平均5件以上	
		⑤命(人生)を大切に 生徒の育成(継続) 学校での人間関係は良好であると思う生徒の割合を増やす。	○道徳の授業の充実 ○予防的生徒指導の充実 ・研修等による教師の予防的生徒指導に関する理解の深化と実践力の向上	4	4	4	生徒間の人間関係に注意を払い、生徒間の良好な人間関係づくりに努めた教員の割合が90%以上	4	3	4	学校での人間関係は良好であると思う生徒の割合が70%以上
				3		3	生徒間の人間関係に注意を払い、生徒間の良好な人間関係づくりに努めた教員の割合が80~89%	3		学校での人間関係は良好であると思う生徒の割合が60~69%	
				2		2	生徒間の人間関係に注意を払い、生徒間の良好な人間関係づくりに努めた教員の割合が70~79%	2		学校での人間関係は良好であると思う生徒の割合が50~59%	
				1		1	生徒間の人間関係に注意を払い、生徒間の良好な人間関係づくりに努めた教員の割合が70%未満	1		学校での人間関係は良好であると思う生徒の割合が50%未満	
心身の健康の維持増進	たくましく生きるための心身の健康の維持・増進を図る	⑥教育相談の充実(年3回実施)(継続) 不安や悩みがあった時、相談できる周囲の大人や友人がいる生徒の割合を増やす。	○生活ノートの活用や教育相談活動を通して生徒の不安や悩みの受け止め ・不登校生徒の未然防止 ・特別支援教育担当者会の一層の充実	4	4	4	生徒の不安や悩み等を受け止め対応するよう努めた教員の割合が90%以上	4	4	4	不安や悩みがあった時、相談できる周囲の大人や友人がいる生徒の割合が90%以上
				3		3	生徒の不安や悩み等を受け止め対応するよう努めた教員の割合が80~89%	3		不安や悩みがあった時、相談できる周囲の大人や友人がいる生徒の割合が80~89%	
				2		2	生徒の不安や悩み等を受け止め対応するよう努めた教員の割合が70~79%	2		不安や悩みがあった時、相談できる周囲の大人や友人がいる生徒の割合が70~79%	
				1		1	生徒の不安や悩み等を受け止め対応するよう努めた教員の割合が70%未満	1		不安や悩みがあった時、相談できる周囲の大人や友人がいる生徒の割合が70%未満	
育ちを推し進める	地域に開かれた学校づくりに努める(授業や行事の公開及び地域行事への参加等の取組の紹介)	⑦地域等との交流の充実 地域と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合を増やす。	○地域等との交流状況とその成果をホームページ等で紹介する。 ・授業や行事の公開 ・外部講師を招聘しての「夢の具現化」に向けた授業の実施(年度当初) ・ピースボランティア活動の充実 ・地域等の人を講師とした講話を聞く会の実施 ・地域清掃ボランティア活動の実施 ・地域行事への積極的参加の啓発	4	4	4	地域等との交流の状況とその成果を紹介することが大いに来た。	4	1	4	地域と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が90%以上
				3		3	地域等との交流の状況とその成果を紹介することがかなりできた。	3		地域と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が80~89%	
				2		2	地域等との交流の状況とその成果を紹介することが多少はできた。	2		地域と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が70~79%	
				1		1	地域等との交流の状況とその成果を紹介することがほとんどできなかった。	1		地域と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が70%未満	